

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	神宮前ぼっぼ		
○保護者評価実施期間	①2025年12月9日		～ 2026年1月9日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	22	(回答者数) 20
○従業者評価実施期間	2026年2月9日		～ 2026年2月18日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	2026年2月25日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	個々に合わせた支援	<ul style="list-style-type: none"> ・個々に合わせたスケジュール、送迎表、活動ポート、手順書、ルール表など、視覚的な支援を積極的に行っている。 ・子ども一人一人の特性を理解し、常に認知、行動、コミュニケーション、運動などの能力を伸ばすことを意識し、支援を行っている。また、子ども一人一人が過ごしやすい環境の設定や提供を常に考えて支援を行っている。 	<p>新人職員や異動してきた職員など、どの職員が対応しても支援の質が保たれるように、伝達や打ち合わせを行う。共通理解しやすいように支援シートや引継ぎシートを活用していく。</p>
2	様々な遊びや経験	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども達が楽しいと思える活動や、苦手な事にもチャレンジしようと思える活動の設定や提供を行っている。 ・長期休暇や土曜開所を中心とし、ご自宅ではなかなか経験をすることができない遊びや活動を提供している。また、将来の自立に向けて、ご希望に合わせ、買い物やカラオケなど、お金を使う活動を積極的に提供している。 	<p>今後も様々な経験ができるような遊びや活動、イベントを設定、提供していく。また、子ども達の自主性を伸ばす、自発的な行動を促すことのできる活動も取り入れていく。</p>
3	保護者との関係作り	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもだけでなく、保護者やご家族の関わりの時間（送迎時や面談など）を大切に、常に丁寧な関わりを心掛けている。 	<p>職員間での「報・連・相」を大切に、今後も継続していく。</p>

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	各種マニュアルの周知	<ul style="list-style-type: none"> ・掲示を行い、自由に見ることができるが、見ていただく機会も少なく、周知が薄いように感じる。 	<p>面談の際や連絡ツール、事業所ホームページなどを活用し、伝えていく。</p>
2	保護者同士の関わりやきょうだい支援	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者同士の関わることのできる場が少ない。 ・きょうだいへの支援ができていない。 ・研修やイベントなどの開催が実施できていない。 	<p>イベントや研修などの開催、関係機関の研修周知を検討していく。</p>
3	子ども達の過ごすスペースの広さ	<ul style="list-style-type: none"> ・開所して4年目になるが、年々子ども達の成長とともにスペースも十分な広さとは言えなくなっている。 	<p>保育園に併設しているため、共有スペースで保育園の使用していない時間帯等ではできるだけ使用し、分散してスペースの確保を行っていく。</p>